

平成29年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
52103	相談援助 Social Work	谷村 和秀	専門	2	選択	2年 後期
科目の概要						
この科目では保育士と相談援助との関係を理解したうえで、保育士としての援助の基本姿勢を学び、様々な施設における事例をとおして保育士としての実践力を養う。						
学修内容			到達目標			
① 相談援助(ソーシャル・ワーク)の概要を学ぶ ② 相談援助の基本的姿勢を学ぶ ③ 相談援助の方法と技術を学ぶ ④ 相談援助の具体的な展開を学ぶ ⑤ 事例検討(障がい、児童虐待)			① 相談援助(ソーシャル・ワーク)の概要が説明できる ② 相談援助の基本的姿勢が修得できる ③ 相談援助の方法と技術について説明できる ④ 相談援助の具体的な展開について説明できる ⑤ 事例検討(障がい、児童虐待)を通して対象への理解を深めることができる			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例				
前に踏み出す力	主体性	課題をするのに必要な知識について、教科書・文献を使って自己学修をすることができる。				
	働きかけ力					
	実行力	一度始めたことは最後までやり切ることができる。				
考え抜く力	課題発見力	思い込みや憶測でなく事実に基づいて情報を客観的に整理し、課題を見極めることができる。				
	計画力					
	創造力	物事を考える時に、固定概念に捉われることなくいろいろな方向から考えることができる。				
チームで働く力	発信力	整理した内容を、的確な文章で表現できる。				
	傾聴力	人の意見を確認し、さらに自分の意見を述べることができる。				
	柔軟性					
	状況把握力					
	規律性	無断欠席、遅刻、居眠り、私語など講義に支障をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。				
	ストレスコントロール力					
テキスト及び参考文献						
テキスト:立花直樹・安田誠人・波田埜英治『保育実践を深める相談援助・相談支援』 晃洋書房 2,800 円＋税 参考文献:なし						
他科目との関連、資格との関連						
他科目との関連：社会福祉、児童家庭福祉、保育内容総論、発達心理学、幼児理解、社会的養護 社会的養護内容、保育相談支援 資格との関連:保育士						
学修上の助言			受講生とのルール			
・日頃から、児童家庭福祉に関するニュースに目をつけてください ・配布プリントや資料はしっかりノートにまとめておくこと。			・授業に必要なもの以外は、机の上には置かないようにすること ・正しい姿勢で受講すること ・授業中の私語は慎み、積極的に受講すること。			

【評価方法】

評価方法	評価の割合	到達目標		各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
筆記試験	90	①	✓	・授業で学習した内容の理解度とその応用力を評価する。 ・自身の見解を論理的な文章で論じているかを評価する。
		②	✓	
		③	✓	
		④	✓	
		⑤	✓	
小テスト				
レポート				
成果発表 (口頭・実技)				
作品				
社会人基礎力 (学修態度)	10	①	✓	(主体性) 課題に取り組むにあたって、必要な知識を教科書・文献を使って自己学修をすることができたか。 (実行力) 一度始めたことは最後までやり切ることができたか。 (課題発見力) 思い込みや憶測でなく事実に基づいて情報を客観的に整理し、課題を見極めることができたか。 (想像力) 物事を考える時に、固定概念に捉われることなくいろいろな方向から考えることができたか。 (発信力) 予習や講義での身につけた知識を整理し、的確な文章で表現できる。 (傾聴力) 教員や学生の意見を確認し、さらに自分の意見を述べることができる。 (規則性) ・授業開始から 15 分以内に入室した者は遅刻(減点 0.5 点)扱いとする。 ・授業開始から 15 分を超えて入室した者は欠席扱い(減点 1 点)とする。 ※但し、公共交通機関の遅延による遅刻については遅刻及び欠席扱いしない。(遅延証明書を提出すること) ・許可なくスマートフォン使用と私語・居眠りで注意されたら減点とする。
		②	✓	
		③	✓	
		④	✓	
		⑤	✓	
その他				
総合評価 割合	100			

【到達目標の基準】

到達レベル A(優)の基準	到達レベル B(良)の基準
①相談援助(ソーシャル・ワーク)の概要が説明できる ②相談援助の基本的姿勢が修得できる ③相談援助の方法と技術について説明できる ④相談援助の具体的な展開について説明できる ⑤事例検討(障がい、児童虐待)を通して対象への理解を深めることができる	①相談援助(ソーシャル・ワーク)の概要が説明できる ②相談援助の基本的姿勢が修得できる ③相談援助の方法と技術について説明できる ④相談援助の具体的な展開について説明できる ⑤事例検討(障がい、児童虐待)を通して対象への理解を深めることができる

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	保育と相談援助を学ぶ ・保育と相談援助の関係 ・保育士の役割	講義	保育士と相談援助の関係が理解できる	(予習) 児童福祉法における「保育士」の定義について、確認する。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2週 /	相談援助の意味と視点を学ぶ (医学モデル・生活モデル)	講義	相談援助の意味が理解できる	(予習) 相談援助の定義について調べる	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3週 /	相談援助の機能方法を学ぶ	講義	・相談援助の機能が理解できる ・直接援助技術・間接援助技術が理解できる	(予習) 相談援助の機能を調べておく	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
4週 /	・相談援助の進め方(インテーク)の留意点を学ぶ	講義	① 相談援助の進め方が理解できる ② インテークの留意点が理解できる	(予習) 相談援助の進め方を把握しておく	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5週 /	相談援助の進め方(アセスメント、プランニング)を学ぶ	講義	アセスメント、プランニングの留意点が理解できる	(予習) ジェノグラムの書き方を把握しておく	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6週 /	相談援助の進め方(インターベンション、モニタリング、ターミネーション)を学ぶ	講義	インターベンション、モニタリング、ターミネーションの留意点が理解できる	(予習) インターベンション、モニタリング、ターミネーションの意味を調べておく	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7週 /	コミュニケーションの本質を学ぶ ・言語的コミュニケーション ・非言語的コミュニケーション	講義	コミュニケーションの本質が理解できる	(予習) コミュニケーションの本質を調べておく	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8週 /	生活課題・ニーズ発見の視点を学ぶ	講義	事例を読み、生活課題・ニーズが発見できる	(予習) 事前に配布した事例を読んでおく	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 180 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力 名
9週 /	社会資源の種類、活用と開発を学ぶ	講義	フォーマル・インフォーマルな社会資源の意味が理解できる	(予習)身近にある社会資源を調べる	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10 週 /	援助計画作成の意義・視点・方法を学ぶ	講義	アセスメント・援助計画が作成できる	(復習)アセスメント・プランニングのおさらいをしておく	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11週 /	援助の実施と評価方法を学ぶ	講義	相談援助を行った内容に()インターベンション、モニタリング、ターミネーションの・・・?		180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12 週 /	記録の目的・書き方を学ぶ	講義	記録の目的・書き方が理解できる。	(復習)教育実習、保育実習で返却された記録を確認する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13 週 /	事例検討の意義と方法を学ぶ	講義 演習	事例検討を行う意味が理解できるようになる	(予習)事前に配布した事例を読んでおく	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14 週 /	児童虐待への対応事例の方法を学ぶ	講義 演習	児童虐待を対応する時の視点が理解できる。	(復習)他科目で学んだ児童虐待について、復習をしておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15 週 /	障がい受容の事例の検討方法を学ぶ	講義 演習	障がいのある人の受容の展開が理解できる	(復習)他科目で学んだ障がい児保育について、復習をしておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 180 規律性 ストレスコントロール力